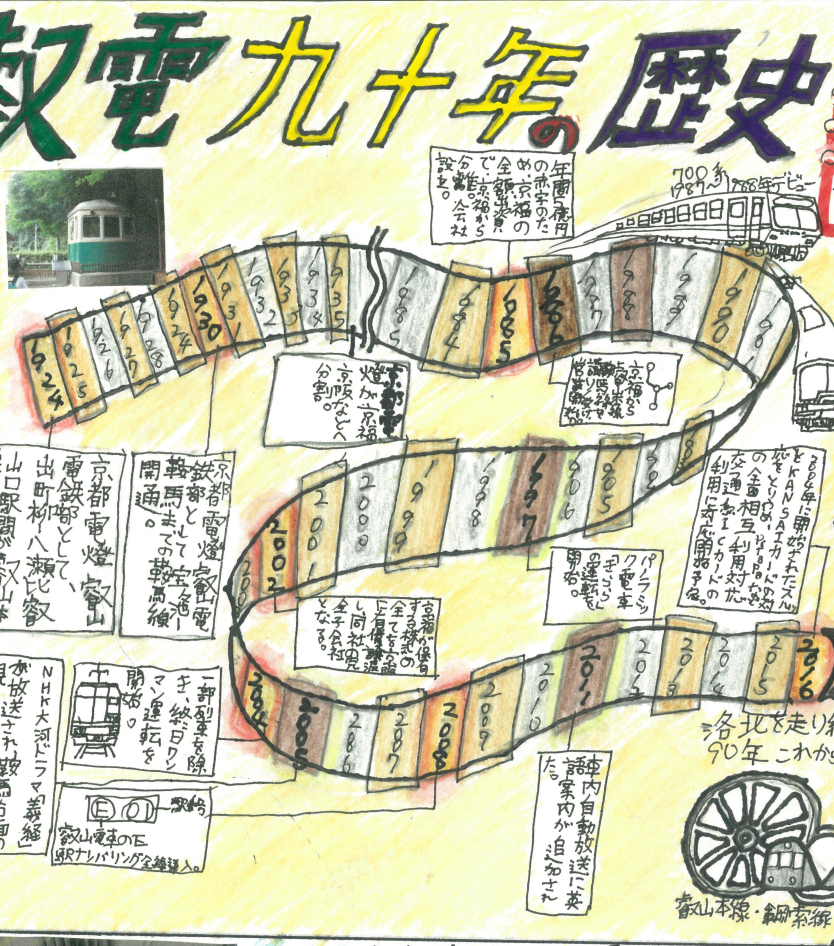
叡電九十年の歴史



洛北を走り続けて90年 これからも共に

叡山本線・鞍馬線 開業90年

牛若丸

全力取材

叡電九十年

発行者 横浜市立霧小 山岸川 光忠

知られざる叡山電車二つの顔

叡山電車は鞍馬への観光路線として有名です。しかし、その叡山電車は、観光路線という顔の裏に通勤、通学、そして地元の人たちの足として生活躍しています。

一見、観光客でにぎわっていると思いましたが、出町柳駅の駅員さんに取材したところ、地元の人でこれから京都へ行くという人や、大阪へ出勤、近くの大学へ通学する人達もたくさんいるそうです。

叡山電車は観光の面でも暮らしの面でも大切な鉄道だということを実感しました。

出町柳駅の駅員さんに直接取材!!

問 日々お仕事をされてうれしいことは何ですか。

答 比叡山などの案内をしてお礼を言われるとうれしいです。

問 駅員さんはクリーン活動にどういうふうに協力されていますか。

答 社員一同叡電沿線でせいそうを行っています。沿線にお住まいの方にもご参加いただきました。

問 叡山電車の将来についてどうお考えですか。

答 たくさんのお客さんに乗ってほしいです。また路線をのばせたらいいなどと思います。叡電の未来の絵を募集中です。

▲風鈴電車
▼鞍馬駅風鈴ホーム

暑い夏 叡山電車の涼サービス

夏はとても蒸し暑い。それをやわらげてくれるのが、風鈴電車とホーム風鈴です。

夏期限定の風鈴です。は吹き音で涼しく感じられます。ホーム風鈴は、電車を待つ時の余計に感じられる暑さをやわらげてくれます。

みなさんも一度、叡山電車に乗ってみませんか。

▲もみじトンネル前方からの眺め

春夏秋冬 もみじトンネル

春は新芽、夏は青もみじ、秋は紅葉、冬は雪景色とそれぞれ鮮やかな情景を生みだしてくれるもみじトンネルを一度、みなさんもながめてみませんか。(市原~二ノ瀬駅間)

【編集後記】

900系「きらら」1997年完成

鞍馬を汚さないで!!

鞍馬に観光にくる人が多い一方、ごみをポイすてしていく人も増えてきているようです。このままでは鞍馬の森がごみで汚れてしまいます。

先日、ぼくはポイすてをしている人を目撃しました。

鞍馬の森や自然を守るためには、ポイすてをしないことも重要です。そのため地元の人たちも協力し、ポスターなどでポイすてをしないようよびかけています。

ごみはきちんとごみ箱に。これを守って鞍馬を楽しく観光しましょう。

取材を通し、叡山電車のことを広く学べたうえに、いかに叡山電車が重要な路線であるかということがよく分かりました。

取材させていただいた出町柳駅の駅員さん、ならびに関係者各位に対し、厚くお礼申し上げます。